

東京スカイツリー®の点灯と連動した 日本で初めてのクリスマスライブを開催

初日は一青窈が登場し、幻想的な歌声を披露するとともに、
ライブ中、ユニバーサルミュージック移籍を発表
女性アーティストの歌声が夜空を彩る 25 日間、いよいよスタート！

J:COM × Universal Music presents
TOKYO SKYTREE TOWN® Christmas Countdown Live
(12月1日～12月25日)



▲点灯のカウントダウン ▲点灯後のスカイツリーと一青窈

©TOKYO-SKYTREETOWN

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森 修一)とユニバーサルミュージック合同会社(ユニバーサルミュージック、本社：東京都港区、CEO 兼社長：小池一彦)が、25 日間連続で東京スカイツリータウン®にて開催する、女性アーティストによるクリスマスライブ「J:COM × Universal Music presents TOKYO SKYTREE TOWN® Christmas Countdown Live」が開幕。初日の12月1日(日)には、一青窈が登場。東京スカイツリーの点灯と連動した日本で初めてのクリスマスライブに、会場となったスカイアリーナには、事前応募による招待枠 450 名を含む 2000 名を超えるお客さまが集まり、会場は大いに盛り上がりました。また、ライブ中、自身のユニバーサルミュージックへの移籍も発表しました。

暗闇に包まれた会場に一青窈の歌声が響き渡り、クリスマスライブがスタート。大ヒットしたデビュー曲「もらい泣き」、「生路～MAZE」を披露した後、「点灯と連動するなんて、魔法みたいですね！」と観客に呼びかけ、東京スカイツリー点灯イベントを開始。点灯 10 秒前からカウントダウンを行い、観客がサイリウム(ケミカルライト)を振ると、コンピューター制御された光が波のようにうねりながら、東京スカイツリーに放たれ、東京スカイツリー、スカイアリーナ全体のクリスマスイルミネーションが点灯。その瞬間、一青窈によるクリスマスソング「Last Christmas」が会場を包み込み、盛り上がりは MAX に。さらに点灯後、光の渦に包み込まれながら、話題の映画主題歌「霞道(かすみじ)」等が披露され、ラストの「ハナミズキ」が流れると、中には、涙を流す観客の姿もありました。

ほかの場所では味わうことができない、女性アーティストが起こすクリスマスの奇跡を、大切な人と一緒に、ぜひ、ご体験ください。

※参考資料※



▲東京スカイツリー®と
会場となるスカイアリーナ
©TOKYO-SKYTREETOWN



▲一青窈



▲BENI



▲平原綾香



▲Sumire

◆「J:COM × Universal Music presents TOKYO SKYTREE TOWN® Christmas Countdown Live」

会場	東京スカイツリータウン 4階 スカイアリーナ
期間	2013年12月1日(日)から12月25日(水) / 計25日間 各日 16:45~17:30
参加アーティスト	一青窈、BENI、平原綾香、Sumire など、人気女性アーティスト 東京スカイツリータウン内「J:COM Wonder Studio」で開催中のライブに出演している次世代の歌姫たちも登場！（松田美穂、安田奈央、ヒナタカコ、半崎美子）
観客数	計500名 ◆事前応募による招待枠 各日 / 200組 400名 ◆当日参加枠 各日 / 100名 ※当日参加枠:12月1日(一青窈)、12月21日(平原綾香)は、各日50名
参加費	無料
主催	J:COM / ユニバーサルミュージック
協賛	ハーバー研究所
協力	スペースシャワーTV

《出演アーティスト&スケジュール》

12月1日(日) 一青窈	12月2日(月) 安田奈央	12月3日(火) 文月メイ	12月4日(水) 凜生	12月5日(木) 半崎美子	12月6日(金) Suzu	12月7日(金) 松田美穂
12月8日(日) AMIAYA	12月9日(月) 広瀬倫子	12月10日(火) Qoo Bee Little	12月11日(水) BENI	12月12日(木) PASSPO☆	12月13日(金) ヒナタカコ	12月14日(土) Juliet
12月15日(日) Sumire	12月16日(月) 松田美穂 恵莉花 丸山莉奈	12月17日(火) 安田奈央 松田美穂	12月18日(水) 蜜	12月19日(木) 凜生 半崎美子	12月20日(金) 杏子	12月21日(土) 平原綾香
12月22日(日) ヒナタカコ 半崎美子	12月23日(月) 松田美穂	12月24日(火) 松田美穂 凜生 恵莉花 丸山莉奈ほか	12月25日(水) 岡本真夜			